

令和5年度鳴門市部長実行宣言【年度末達成状況報告】

企画総務部	総務課・契約検査室・人事課・税務課・秘書広報課・デジタル戦略課
利穂 拓也	戦略企画課・地域交通推進室・財政課・特定事業推進課・ <u>危機管理課</u>



視 点 (該当する視点を選択)	
<input checked="" type="checkbox"/> 最重要課題	<input type="checkbox"/> チャレンジ
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs取組推進	
宣 言 項 目	
地震津波対策推進計画の見直し	
令和5年度目標	目標達成及び課題解決に向けた具体的取組
<p>新たな計画は、改定された「鳴門市総合計画」などを踏まえ、以下の視点をもって策定する。</p> <p>①災害対策において重要となる「自助」・「共助(近助)」・「公助」と「鳴門市自治基本条例」の理念や原則に立ち返り、計画の体系等を検討する。</p> <p>②日常から無意識のうちに災害時への備えにも繋がる「フェーズフリー」の概念をさらに普及させ、防災のみならず減災の視点などにより、被災後の早期の復興につながる取組を抽出する。</p>	<p>①関係各課へのヒアリング（6月～7月）</p> <p>②市防災災害対策会議の開催（8月～9月）</p> <p>③自主防災会等への計画案説明（10月～11月）</p> <p>④市議会へ計画案説明（12月）</p> <p>⑤パブリックコメントの実施（1月～2月）</p> <p>⑥計画策定（3月）</p>
達成度	具体的取組の成果・今後の課題
<p>(◎：達成 (100%以上) ○：おおむね達成 (70%以上100%未満) △：あまり達成できなかった (50%以上70%未満) ×：未達成 (50%未満))</p>	
○	<p>新たに「鳴門市南海トラフ地震等防災・減災対策推進計画」(案)としてまとめ、令和6年第1回定例会で報告。議会やパブリックコメント(2/19～3/19)での意見を反映して令和6年3月末までに成案として策定する。</p> <p>各課へのヒアリング等を通じて、2030年に向けての具体的な取組やフェーズフリーの視点及び災害対策本部各班における方針を盛り込むことができた。令和6年度は国等による「能登半島地震」の検証から見えてきた課題等を踏まえ、本計画の的確な進捗管理や見直し等を適宜行う。</p>

令和5年度鳴門市部長実行宣言【年度末達成状況報告】



企画総務部	総務課・契約検査室・人事課・税務課・秘書広報課・デジタル戦略課
利穂 拓也	戦略企画課 ・地域交通推進室・財政課・特定事業推進課・危機管理課

視 点 （該当する視点を選択）	
<input type="checkbox"/> 最重要課題	<input checked="" type="checkbox"/> チャレンジ
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs取組推進	
宣 言 項 目	
鳴門ファン・サポーター獲得に向けた「ふるさと納税」の推進	
令和5年度目標	目標達成及び課題解決に向けた具体的取組
<p>【ふるさと納税 目標額 600,000千円】 ふるさと納税を通じた本市のファンを獲得し、ひいては交流人口の増加にも繋げる。</p> <p>【企業版ふるさと納税 目標額 10,000千円】 地方創生に資する取組を応援いただける本市のサポーターを獲得し、地域課題の解決を図る。</p>	<p>【ふるさと納税】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 道の駅「くるくる なると」を交えた新規返礼品の発掘・掲載 ② 新規ポータルサイトの拡充 ③ SEO対策、返礼品ページのブラッシュアップ <p>【企業版ふるさと納税】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 公式ウェブサイトのブラッシュアップ ② 金融機関との連携によるマッチング強化
達成度	具体的取組の成果・今後の課題
(◎：達成 (100%以上) ○：おおむね達成 (70%以上100%未満) △：あまり達成できなかった (50%以上70%未満) ×：未達成 (50%未満)	
◎	<p>【ふるさと納税】 697,520千円 (R6.2末現在)</p> <p>【企業版ふるさと納税】 57,200千円(R6.2末現在)</p> <p>いずれも件数、額ともに過去最高を更新</p> <p>【ふるさと納税】 ウェブサイト改修やSEO対策強化により増加。今後は、加えて、市内産原材料を使った競争力の高い加工品の開発を進める。</p> <p>【企業版ふるさと納税】 金融機関との連携により新規獲得につながった。今後はウェブサイトの充実等情報発信の強化を図る。</p>

令和5年度鳴門市部長実行宣言【年度末達成状況報告】



企画総務部	総務課・契約検査室・人事課・税務課・秘書広報課・ <u>デジタル戦略課</u>
利穂 拓也	戦略企画課・地域交通推進室・財政課・ <u>特定事業推進課</u> ・危機管理課

視 点 (該当する視点を選択)	
<input checked="" type="checkbox"/> 最重要課題	<input type="checkbox"/> チャレンジ <input checked="" type="checkbox"/> SDGs取組推進
宣 言 項 目	
新庁舎移転に伴う文書管理の強化	
令和5年度目標	目標達成及び課題解決に向けた具体的取組
①公文書の執務室内管理20%削減 (R3年度比) ②私文書保有量 各脇机50cm以内 (課長級以上除く) ③新庁舎移転時の「事務用品の各課購入及び保管0%」体制の整備 ④モバイル端末活用による庁内協議時のペーパーレス化の推進	①公文書の執務室管理及び私文書保有の考え方の全庁共有 ②削減取組後の文書・物品量調査 ③各課実地指導 ④物品一括管理手法の検討 ⑤執務室外における公文書・物品管理の場所選定 ⑥モバイル端末活用によるペーパーレス化の周知徹底
達成度	具体的取組の成果・今後の課題
(◎:達成 (100%以上) ○:おおむね達成 (70%以上100%未満) △:あまり達成できなかった (50%以上70%未満) ×:未達成 (50%未満)	
○ 執務室内の文書・物品量38.7%削減 (削減前2,660fm、削減後1630.9fm)	執務室内の文書・物品量の削減により、新庁舎において職員が効率的に働くことのできる空間を十分確保することができた。各職員の私文書量についても概ね規定の範囲内とすることができ、また、新庁舎移転時に事務用品等の一括管理を開始する予定である。次年度には全職員へのノートPC等の配布が予定されており、一層のペーパーレス化を図るとともに、適正文書管理を維持できるよう、監査・指導を徹底する必要がある。